

- 問1 1929年のアメリカでの株価暴落をきっかけに世界規模で広がった深刻な不況を何という？
- 問2 満州事変以降、軍部が政治への介入を強めたことで、日本で衰退していった政治体制を何という？
- 問3 1938年、日中戦争の長期化に伴い、国民生活や物資を戦時体制に動員するために制定された法律を何という？
- 問4 ファシズム体制下のドイツなどで、景気回復や失業対策として政府が主導して実施した道路や橋などの建設事業を何という？
- 問5 日本が第二次世界大戦終結の直前に受諾した、連合国による対日降伏勧告文書を何という？
- 問6 1936年、一部の青年将校が政府要人を暗殺し東京の中心部を占拠した事件を何という？
- 問7 太平洋戦争中、児童が親元を離れ、学校単位で地方の農村へ移り共同生活を送った避難の形態を何という？
- 問8 1932年の五・一五事件で暗殺された、当時の首相は誰？
- 問9 金融恐慌による混乱を経て、経営が破綻した多くの中小銀行に代わり、預金が少数の巨大な銀行に集中するようになった体制を何という？
- 問10 アジアを欧米から解放するという名目で日本が唱えた経済圏を何という？
- 問11 1941年、日本が資源確保を目的として進駐した地域のうち、国際的な対立を深めるきっかけとなった場所はどこ？
- 問12 真珠湾攻撃以降の戦争において、日本が敗北し、戦況が劣勢に転じる転換点となった戦いを何という？
- 問13 第二次世界大戦末期、日本国内で唯一、激しい地上戦が行われ、住民が巻き込まれる多大な犠牲が出た戦いを何という？
- 問14 海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺し、政党政治が終わりを告げるきっかけとなった事件は何年におこった？
- 問15 第一次世界大戦後、アメリカの提唱で開かれた、海軍主力艦の保有制限を話し合った会議を何という？
- 問16 五・四運動の影響を受け、その後の中国の民族主義的な政党として勢力を拡大した組織を何という？
- 問17 ニューディール政策を掲げて、世界恐慌からの脱却を図った国はどこ？
- 問18 1945年、日本に対して連合国が降伏を求めた世界規模の戦争を何という？
- 問19 戦時中、国家が経済活動を厳しく制限し、物資の生産や流通をコントロールした経済の仕組みを何という？
- 問20 沖縄戦で日本軍の司令部が置かれ、激しい戦闘により破壊された城跡を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 世界恐慌	1929年に始まったこの不況は、銀行の倒産や工場の閉鎖を招き、失業者が世界中で溢れました。各国は自国の産業を守るためにブロック経済圏を形成しましたが、これがかえって国際的な経済の分断を招きました。
問2	答え 政党政治	しかし、世界恐慌や満州事変が起こると、経済的な混乱から国民は軍の行動を支持するようになりました。軍部は五・一五事件や二・二六事件といった武力行使によって政府を威嚇し、政治への発言力を強めていきました。
問3	答え 国家総動員法	議会の承認を経ずに政府が勅令によって国民や企業を統制できるという、非常に強力な権限を政府に与える法律です。これにより、物資の配給統制や徴用（労働の強制）が可能となりました。
問4	答え 公共事業	ナチス政権は、大規模な公共事業を強行することで失業者を減らし、国内の景気を強制的に回復させました。特にアウトバーンと呼ばれる高速道路の建設などが有名です。
問5	答え ポツダム宣言	この宣言では、軍国主義の排除や民主主義の復活、日本の主権の制限などが求められました。日本政府は当初これを黙殺しましたが、広島・長崎への原爆投下やソ連の参戦を受け、8月15日に受諾を発表しました。
問6	答え 二・二六事件	1936年2月26日、陸軍の青年将校らは約1400人の兵を率いて東京の中心部を占拠しました。高橋是清蔵相や斎藤実内大臣などの政府要人を暗殺し、政治体制の刷新を要求しました。政府は戒厳令を敷いて鎮圧にあたり、首謀者らは処刑されました。
問7	答え 集団疎開	政府は「学童疎開」を推進し、特に学校単位で地方へ移動して共同生活を行う「集団疎開」を組織しました。子どもたちは主に寺院や旅館、集会場などで暮らしながら現地の学校に通学しました。食糧難の時代であり、慣れない土地での厳しい生活を強いられました。
問8	答え 犬養毅	犬養毅は当時の首相として軍部の暴走を抑えようとしていましたが、1932年5月15日、武装した海軍の青年将校らが首相官邸に乱入し、犬養毅は銃撃を受けて死亡しました。この事件は政党の代表が国民に選ばれて首相になるという、いわゆる「憲政の常道」が崩れる決定的な出来事となりました。
問9	答え 五大銀行	人々は預金の安全を求めて、規模の大きい信頼性の高い銀行へお金を預けるようになりました。これにより、三井、三菱、住友、安田、第一の五つの財閥系銀行に金融資本が集中する五大銀行体制が確立されました。
問10	答え 大東亜共栄圏	日本を中心として、アジア諸国が互いに協力し合うという名目の地域経済構想です。しかし実態は、資源の供給地として日本に協力させるといった性格が強く、現地の住民は多くの苦しみを味わいました。
問11	答え フランス領インドシナ南部	1941年に日本軍がベトナムを含むフランス領インドシナ南部へ進駐しました。この行動は、欧米諸国から侵略的な動きとみなされました。
問12	答え ミッドウェー海戦	1942年6月、ミッドウェー島周辺で日本海軍とアメリカ海軍が激突しました。日本は主力空母4隻を失う壊滅的な打撃を受け、それまでの攻勢から守勢へと追い込まれることになりました。
問13	答え 沖縄戦	1945年春、アメリカ軍が沖縄本島に上陸しました。軍隊同士の戦いだけでなく、避難先や戦闘現場に住んでいた「一般住民」が多く巻き込まれ、食糧不足や激しい艦砲射撃、自決などで多くの命が失われました。県民の4人に1人が亡くなったとも言われる悲劇的な戦闘でした。
問14	答え 1932年	1932年5月15日、海軍の青年将校らが当時の首相であった犬養毅を官邸で襲撃・暗殺しました。この事件により、政党政治は事実上の終わりを迎えました。
問15	答え ワシントン会議	1921年から翌年にかけてアメリカのワシントンで開かれました。日・米・英・仏・伊などの主要国が参加し、主力艦の保有比率を制限することを決定しました。これにより軍備競争が一時的に抑制されました。
問16	答え 国民党	五・四運動で高まった反帝国主義や民族の意識を背景に、国民党は中国の統一と近代化を目指して勢力を強めました。孫文の指導の下で組織され、後に中国共産党とも協力して軍閥を倒す北伐を行いました。
問17	答え アメリカ	ルーズベルト大統領が就任し、それまでの「自由放任主義」を改め、政府が経済に積極的に介入する政策を取りました。これがニューディール政策です。アメリカは景気回復と国民の生活防衛を最優先し、銀行管理や農業調整などを通じて構造的な改革を進めました。
問18	答え 第二次世界大戦	第二次世界大戦は、ヨーロッパではドイツのポーランド侵攻から始まり、アジアでは日中戦争が拡大する形で進行了。日本は1941年に真珠湾攻撃を行い、太平洋戦争へと突入しました。総力戦として世界中が巻き込まれ、各地で甚大な被害が出ました。
問19	答え 統制経済	政府は配給制度を導入し、生活必需品を自由に売買することを禁止しました。食料や衣類などは配給制によって量を割り当てられ、企業や産業も軍の要求に応じた生産を強いられました。これが「統制経済」です。
問20	答え 首里城	日本軍は沖縄守備隊として頑強な抵抗を行いましたが、当時の司令部が置かれた首里城周辺は激しい攻防の舞台となりました。砲撃により、首里城をはじめとする貴重な文化遺産が破壊されました。